情　報　公　開　文　書

研究の名称	磁性鉱物の空間分布と小児の神経発達の関連（エコチル調査の追加調査）
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人　富山大学
研究責任者	富山大学学術研究部都市デザイン学系地球システム科学科　川﨑　一雄・准教授
研究の概要	【研究対象者】 「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」に参加する児で富山県在住の約 5,100 例 【研究の目的・意義】 ナノ及びマイクロメートルサイズの磁性鉱物（鉄酸化物）は，人体への健康被害の要因であることが知られています．本研究は，富山県内の大気浮遊物質のうち磁性鉱物の粒子に着目し、空気中を浮遊する磁性鉱物の曝露と子どもの発達との関連を明らかにすることを目的としています。 【研究の方法】 大気浮遊物質の採取法として，桜の葉に着目し，その付着物内の磁性鉱物の種類，量，粒径の磁気特性を同定し，結果を地理情報システム（GIS）を用いて図示し，疾患の空間分布データと比較・検証します。 【研究期間】 2021 年 3 月 12 日～2032 年 3 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 利用する情報からは、お名前、住所など、参加者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も参加者さんを特定できる個人情報は利用しません。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	質問票および発達心理検査より得られた児の発達指数および発達障害の診断。母親 の年齢、母親の教育歴、、世帯収入、母親の雇用形態、婚姻状況、妊娠中の飲酒、妊娠中の喫煙状況、子の性別、出生順位、出生時体格、同居家族など
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学 エコチル調査富山ユニットセンター 稲寺 秀邦・センター長
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学 エコチル調査富山ユニットセンター 稲寺 秀邦・センター長
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 TEL:076-415-8842　　FAX:076-415-8843 E-MAIL　ecojimu@med.u-toyama.ac.jp 富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 土田暁子